

北広島商工会だより

平成26年11月1日号
第83号

会員の状況
(部会の重複加入あり)

会員	731名 (+1、-3)
商業	448名 (+1、-2)
工業	342名 (+0、-1)
青年	42名 (+0、-0)
女性	59名 (+0、-0)

発行 北広島商工会事務局
責任者 事務局長 高田 信夫
〒061-1121

北広島市中央5-7-2

TEL 011-373-3333

FAX 011-373-3212

shokokai@kitahironavi.or.jp

http://www.kitahironavi.or.jp

★商工会だよりへの御社PR掲載、あるいはパンフレット・チラシ同封のご希望がありましたら、お気軽にお問い合わせください。(会員相互PR事業)

●赤毛米セットのテスト販売開始!

10月30日より、市内三か所で「赤毛米セット」の販売を開始しました。

北広島市は寒地稲作発祥の地であり、きたひろ開拓プロジェクト委員会は赤毛米を活用した商品開発に取り組んでいます。赤毛米は生産量が少ないため、作付を当会員の(有)タカシマファームにお願いし、今年ようやく赤毛米セットの販売まで漕ぎつけました。



セット内容は赤毛米450gと子孫にあたり人気がある「ゆめぴりか」「ななつぼし」がそれぞれ2kg。全て

北広島市内で生産されたお米となり、大変希少なセットです。

販売店はショッピング北広、くるの杜、北広島農産物直売所(※直売所は11月9日まで)で1セット3,000円(消費税込)となっています。

希少なお米です。限定150セットとなっておりますので、ぜひ一度食べてみてください!❤



●エルフィンパークで「まいピー」に会えます!

10月1日、エルフィンパークに「きたひろまいピー」の立体模型を設置しました。



まいピー、稲穂保育園児と一緒に

当日は、稲穂保育園園児が除幕式に参加。元気な声で歌を披露し、開拓プロジェクト委員と一緒に除幕を行い、会場からたくさんの拍手をいただきました。また、偶然すみれ保育園児も通りかかり、飛び入りでしたが除幕式に参加していただきました。

●会員・家族・従業員慰安事業

〜暖かい日差しのなかりんご狩りも〜

10月19日、秋も深まり朝は強い冷え込みを感じましたが、日中は暖かい日差しに恵まれ、日帰り温泉と併せて果物狩りを実施。105名の方に参加していただきました。

果物狩りは、例年であれば11月上旬までぶどうや梨、プルーン等が楽しめる時期でしたが、今年はそれらの収穫は終わってしまったためリンゴのみとなりました。

●りんご園をのぞいて

なりまし。りんご畑は、広大な果樹園をかなり進んだ小高い場所であり、参加者は少し苦労しながら徒歩で向かいました。りんごはやや小ぶりな実でしたが、見た目はやや甘味があり、楽しんでもらうことができました。



昼食は、ホテルミリオオーネでバイキングを満喫。なかでも焼きたてピザは行列ができるほど人気でした。それぞれ好きなものを食べ、ゆつくり温泉に入り山を彩る紅葉も楽しめました。

今後多くの方々が参加できる企画を検討していきますので、ぜひご参加ください。

商業部会 (部会長 鈴木陽一)

■秋の恵みを満喫

〜商業部会親睦事業〜

9月14日にワインカーニバル in おたる&ニセコ日帰り旅行を24名の参加で実施しました。

●今年最高

り、今年最高の1万3千人が来場しました。会場へ続く道は渋滞しており、10時の開会前にも関わらず、すでに多くの来場者で埋め尽くされていました。広場の周りには牡蠣等の焼物やナイヤガラソフトクリームなど多くの売店が立ち並び、なかでもローストビーフは1時間待ちの長蛇の列。参加者はワインやジュースを手会場に霧囲気を楽しんでいました。



ニセコでは高橋牧場直営のミルク工房を見学。敷地内にはアイスクリームなどの売店のほか、レストランや喫茶店、雑貨や野菜などの産直店があり、多くの人で賑わっていました。なかでも食のプロが集まる、アジア最大級の食の展示会「FOOD EX JAPAN2014」のご当地ヨーグルトグランプリで金賞をとった「ニセコのむヨーグルト」は、参加者からも好評でした。

9月は雨の日が多い月でしたが、当日は天候に恵まれ「食欲の秋」を楽しみ親睦を深めることができました。

工業部会 (部会長 長谷川勉)

■先進企業視察研修

〜環境や物流について学ぶ〜

企業視察は、先進企業の経営や優れた技術に触れ、見聞を広げるとともに

●両企業と

両企業とも、人材育成や環境、流通の面で次代を担う取り組みを実施しており、自分たちの企業に参考となることを多く学びました。



新会員紹介

〈商業部会〉
○ハイツまえたに

前谷 忠男 様
共栄町1-1-20



商工会員であるピーエス(株)北海道支店では、社員教育や企業理念、冷暖房の熱源に地下水を活用する技術、室内気候デザインの取り組みの説明を受けました。また、北海道経済を物流面から支えている日本貨物鉄道(株)では、会社の歴史や、業務内容について詳しく説明していただき、構内見学などもさせていただきました。

会員事業所の経営力強化を図る目的で毎年実施しています。今回は、9月17日に13名でピーエス(株)北海道支店と札幌の日本貨物鉄道(株)を視察

■工業部会交流事業
〜カーリング体験〜

9月7日に部会員交流事業のカーリング体験を、札幌市の「どうぎんカーリングスタジアム」で行い、19名が参加。

昨年度も実施したこのカーリング体験は、前回に引続き2回目の方も多数いました。ヘルメットやひじ当てなど安全

器具をつけ、基礎的な動きを学んだ後、試合形式のゲームをして盛り上がりました。インストラクターの指導もありましたが、参加者同士でうまく氷の上を滑るコツなどを教えあい、親睦が深まる企画となりました。交流会では、普段なかなか体験することのできないカーリングの話題で大変盛り上がっていました。



■青年部 (部長 東 隆史)

■家族親睦事業

〜遊園地とバーベキューで親睦深まる〜

9月21日に北海道グリーンランドで家族親睦事業を実施しました。

この事業は、日ごろ青年部活動に理解と協力してもらっている家族に対する感謝と、部員の家族同士の親睦を深める目的で行っており、30名が参加しました。

晴天に恵まれこの時期としては暖かく、3連休の中日ということもあり終日

家族連れで賑わっていました。なかでもステージイベントの「平成仮面ライダー大集合！」は大変な人気でした。参加した子どもたちも仮面ライダー達に大きな声援を送っていました。昼食は隣接するコテージでバーベキューを青年部員が準備し、家族にふるまいました。



さらに、子供たちに楽しんでもらう企画として宝探しゲームも実施。苦戦しながら宝を探し当て、景品をもらいとても嬉しそうでした。

普段は仕事や青年部事業に忙しい部員も、家族サービスも兼ねて楽しい時間を過ごすことができ、有意義な一日となりました。

■石狩管内ベンチャーキッズ支援事業トレーナー研修会

9月24日にベンチャーキッズ支援事業のトレーナー研修会を実施し、当別から5名、石狩北から1名、当



会青年部から6名が参加しました。

ベンチャーキッズ事業は、小学校高学年を対象として販売体験を通して仕事を学んで

もらい、創造性・自立心・協調性を養ってもらうことを目的としています。新篠津村商工会青年部を除く石狩管内の3商工会青年部の共催で実施しているものです。

トレーナー研修は、販売等の仕方などを参加児童に教えるためのもので、アイビスマイルの有山氏から「伝わりやすいプレゼンテーション」「モチベーションを上げるコミュニケーション」「モチベーションを上げるコミュニケーション」についてご指導いただきました。

今後は北広島ふれあい雪まつり会場で販売体験をしてもらうため、子供たち自身でテーマやメニュー、販売価格等を決める会議を3回開催する予定です。

■ピアガーデンチャリティー贈呈式

7月下旬に開催したチャリティーピアガーデンは、売上の一部から市内の小学1年生に文房具を贈ることを目的としていて、10月15日贈呈式を行いました。



当日は、東部長、澤田実行委員長から大曲東小学校の1年生3クラス74名のクラス代表者に鉛筆を手渡しました。鉛筆はドイツ老舗メーカーであるファーマーカステル社製で、人間工学に基づいた三角形の軸になっていて正しい持ち方や握りやすさも追求されたものです。代表の児童からは「ありがとうございます。大切に使います。」とお礼の言葉をもらいました。

そのほかの7校へは教育委員会を通じて配布。共栄分校も含めて全部で506本を贈呈しました。

■講師例会〜若手経営者勉強会〜

講師例会は若手経営者または若手後継者としての資質向上や、企業の人材として必要な知識を取得するためのもの、今年度は「企業格付けと銀行との付き合い方」をテーマに10月15日開催し、7名が参加しました。



講師は(株)吉岡経営センターの若林氏で、自社の決算書データをもとに、基本的な見方から銀行がどの数字をみて企業格付けを行っているのかを説明してもらいました。部員は自社の決算書で、金融機関の企業判断の仕方や改善すべき点を学ぶことができ、有意義なものとなりました。

■女性部 (部長 澤田 美恵子)

■釣り体験に「コスモス鍋」提供

9月27日に輪厚川と親しむ会主催の「輪厚川で釣り体験」が開催され、当商工会女性部でコスモス鍋を150食分無料提供しました。釣り体験では、ヤマ



メ約600匹が2回に分けて放流され、大勢の家族連れや愛好家の方々が参加。好みの場所を探して釣り糸をたらし、時折大物が掛かると大きな歓声が沸いていました。



イベント会場は、当商工会女性部が昭和62年からコスモス畑を整備している場所に隣接し、ちょうど見頃を迎えたコスモスも楽しむことができました。

無料提供したコスモス鍋は、人參をコスモスの花びらに模して入れた豚汁で、「温かくて美味しいですね」「お代わりできますか」などの言葉も掛けていただきました。

■道外視察研修で南三陸町などへ〜被害の大きさを再認識・復興への道のり遠く〜

道外視察研修を10月5日から2泊3日の日程で実施し、部員7名が参加しました。

初日は、東日本大震災で大きな被害のあった南三陸町を視察。南三陸町観光協会が主催する「学びのプログラム」に参加し、当時の様子や大勢の方

が津波の犠牲になつたことの説明を受けました。さらに被災場所にも案内していただき、想像以上の高さまで津波が襲いかかったことを実感し、言葉もあ



りませんでした。現在、高台に公営住宅を建設中ですが、未だに仮設住宅で避難生活を送っている全世帯分を用意できないとのことでした。震災から3年半以上が経過していますが、復興にはまだまだ時間がかかります。ということを変更して認識しました。

2日目は世界遺産に登録された平泉の中尊寺や毛越寺を拝観。他に予定していた「けいび溪舟下り」は台風18号の上陸による暴風雨のため残念ながら中止となりました。

最終日は、15の工房で形成された協同組合盛岡手づくり村で皿絵付けを体験。思い思いの色使いで絵皿を仕上げました。

また、研修の



もう一つの楽しみであった昼食では、椀子そばを体験し次々に椀に入っておそばでお腹もいっぱいになることができました。

大震災の記憶は年々薄らぎつつありますが、現地ではまだまだ復興が進まず、不便な生活を送られている方々が多数いることを改めて実感した研修となりました。

14Cosmos in コスモス

力作多く審査に苦心

エルフィンパークにて、10月15日から20日までコスモスのぬり絵と写生の展示を実施しました。

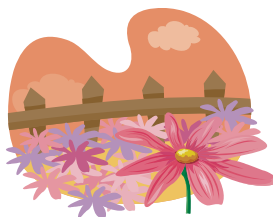
この事業は女性部が主管となり例年実施しているもので、市内の幼稚園や保育



いしましたが、綺麗に塗られた絵は甲乙つけがたく、苦勞しながら市長賞や教育長賞、商工会長賞などの選定をしていました。

表彰式は同会場で20日に行い、ぬり絵部門の市長賞には広島大谷幼稚園の田谷内 椋蘭さん他2名が選ばれ、上野市長らから賞状や記念品を手渡していただきました。

女性部では、コスモ



園、小学校のご協力をいただき、ぬり絵1,042点、写生24点の作品応募がありました。

審査員には広島美術協会の方々にお願

ス畑の種まきや草取りも行っており、市民の憩いの場としても利用してもらえよう期待しているところです。

退職のご挨拶

高津 昭 振興課長（経営指導員）

平成25年5月1日、人事交流により北海道商工会連合会より異動してきました。工業部会、青年部、法人会、大曲商工振興会などを担当していましたが、体調を崩したため9月30日付けで制度上退職し、改めて10月1日付けで北海道商工会連合会に人事交流で復帰いたしました。

短い間でしたが、皆様のご厚情に感謝を申し上げますとともに北広島商工会の益々のご発展をお祈り申し上げます。1年5カ月間有り難うございました。

北海道農商工連携ファンド事業 2次募集のお知らせ

北海道商工会連合会では、以下のとおり平成26年度事業の2次募集を行いますのでお知らせします。

●募集期間●

平成26年10月15日(水)～11月14日(金)

●助成対象事業●

「事業化推進事業」

農林漁業者と中小企業者で構成される連携体により、新商品・新サービスの開発から販路開拓までの事業化実現に向けた取組を行う事業です。



●助成限度額●

200万円以内/年(機械等開発500万円/年)、助成期間は3年以内

●助成率●

食分野(2/3以内)・その他(1/2以内)

●応募方法●

「北海道農商工連携ファンド助成金助成事業計画書」を期間内に提出してください。



詳細につきましては、下記問合せ及び北海道商工会連合会のホームページでご確認ください。

<問合せ先、及びホームページアドレス>

(1)お問合せ先

北海道商工会連合会 組織経営支援部企画支援課
TEL011-251-0102 FAX011-221-6686
E-mail:kigyo@do-shokoren.or.jp

(2)ホームページアドレス

<http://www.do-shokoren.com/>

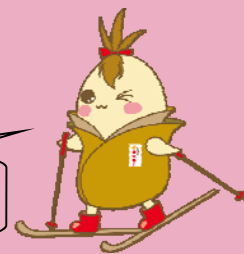
HP画面の右側にあるバナー「農商工連携ファンド」よりお入りください。

～会員増強運動実施中～

現在、役職員が中心となって一軒でも多くの事業所の方に会員になっていただくために会員増強運動を実施しております。

皆さまのお近くに未加入の事業所の方がいましたら、ぜひ入会のお声掛けをいただくか、商工会までご連絡いただきますようお願いいたします。

協力お願いします♪



必ずチェック 最低賃金!

北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。)に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

最低賃金額 時間額 **748円**

効力発生年月日 平成26年 **10月8日**